

体験型イベントでまちの魅力を発信 (淡路島)

活用資源	古民家、農産物、郷土料理、自然
取組主体	NPO 法人あわじ FAN クラブ

概要

・「NPO 法人あわじ FAN クラブ」は、気候が温暖で、海・山・田畑などの自然・景観、農産物もある淡路島において、島への定住・交流人口の増加に寄与するため、淡路島の食、農、自然等の実体験を通じて島の魅力を発信する、以下の活動に取り組んでいます。

①体験イベントの実施

島の魅力を移住希望者に体験してもらうため、「食」では手作り味噌ワークショップ・伝統料理教室など、「農」では淡路島玉ねぎオーナー制度・落花生収穫など、「自然」ではウミホタル採集&星空観察会・野鳥観察会などを実施しています。

②多自然居住交流拠点施設「宙-おおぞら-」

古民家を改修して活動拠点とし、地元食材を使った食事の提供、様々なイベントやギャラリーの開催、移住希望者が住まいや仕事を見つけるまでの短期間滞在施設の運営を行っています。

③「あわじ暮らし総合相談窓口」の開設

兵庫県淡路県民局からの委託事業として、島への移住を希望する方に対し、電話や面談による相談を実施しています。

ポイント

こんな苦勞が

・団体設立した直後は活動実績もなく、なかなか大きな取組が出来ませんでした。コツコツ取組を進めていくなかで、市から声を掛けられて国のイベントを成功させることができました。これをきっかけに行政から信頼されるようになり、県からの「あわじ暮らし総合相談窓口」の委託など、徐々に様々な事業を行うことができるようになりました。

ココがコツ！

・都市部からの先輩移住者である農家の方や大学生と協力して、体験イベントを運営しています。これにより、イベントに参加する移住希望者は地域の魅力に触れるとともに、先輩移住者の話を聞くこともできるため、単なる農業体験にとどまらない、移住や仕事につながるイベントとなっています。

・最近では、体験イベントの参加者が SNS を通じて臨場感あふれる楽しさや魅力を拡散してくれます。感動や新鮮な学びがある体験イベント企画は SNS との相性が良く、効果的に取組を知ってもらうことに繋がります。



農業体験イベントの様子

この事例をもっと知りたい場合

NPO 法人あわじ FAN クラブ



TEL 080-5339-1378

HP <http://awaji-fan.com/>

SNS  @awajifanclub